



ゆりぐみだより



2022年度 12月号

尚徳福祉会 おぐら保育園

残すところ今年もあとわずかとなりました。お部屋では『もうすぐクリスマスだね。そのあとはお正月だよね』と、もうすぐ訪れるイベントに心躍らせる子どもたちです。日々、寒さが増し、身にしみて冬の訪れを感じます。風邪を引かない身体作りして園庭遊びを楽しみたいと思います。



☆お散歩☆

散歩で人気がある公園は【新鶴見公園】【さいわいふるさと】です。登園をすると『今日はお散歩だよね』と楽しみにしている姿が見られます。新鶴見公園では、公園までに行く途中、サミットなどを見つけると『ここで〇〇したんだよ』と話しをしている姿がありました。公園に着くと、すべり台を滑ったり、山の上から転がったりして楽しみまた、近所の子にも話しかけている子もいました。さいわいふるさと公園では、土管が人気でどうしたら土管の上に登れるのかを皆で考え、登ることができると嬉しそうな表情をしていました。さらに新しい公園を開拓していきたいと思います。

☆就学健診☆

小学校の就学健診がありました。健診前に学校周りには何があるのか、周辺を探索しました。小学校の外から見学すると『あれは体育館かな？』『一年生のお部屋はどこかな？』と探していました。

当日は『今日は小学校だね』と少し落ち着かない様子でしたが『みんないるから大丈夫』と楽しみにしている姿が見られました。

翌日『小学校で身体測定したよ』『体育館広かったよ』と話したり、中には『新しいお友だちできたよ』と早速お友だちができたりする子もいました。就学健診を通して、小学校に期待する気持ちがさらに高まっていました。

☆園庭掃除☆

園長先生が園庭を掃除している姿を見て『一緒に掃除したい』という声上がり、給食が終わり落ち着いてから園庭掃除をするようになりました。まずは落ち葉拾い。一人何枚拾うのか競争したり、同じ色の落ち葉を拾ったりして楽しみながら掃除をしていました。なかには『葉っぱがなくなったら冬がくるのかな？』と冬の訪れを楽しみにしている子もいました。最後にほうきを使って掃除をして、綺麗になった園庭を見て『園庭が綺麗になると気持ちいいね』と嬉しそうな表情を見せながら、他クラスの見本となるよう掃除をしていました。

☆相撲大会☆

園庭に出ると『すもうしよう』と子どもたちが集まります。まずは保育者VS子どもたちで勝負。保育者の足を掴んで土俵際まで追い込み、あとは力を合わせて力ずくで押して勝負に勝とうと必死な姿が見られます。負けてしまうと園庭の木に向かって『どすこいどすこい』とつぱりの稽古をして鍛えていました。男の子中心で相撲をしています。楽しそうな様子を見て女の子も『すもうする』と参戦しています。子ども同士の勝負では『〇〇やま〜』と形から入る子が多く、負けてしまっても『もういっかいしょうぶだ』と何度も挑戦しています。怪我がないように安全にしていきたいと思います。

